

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 6年 3月 5日

事業所名 療育センターももっこ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			集団活動・遊びの空間をそれぞれ用意しています。また、施設内の共有ホール（85.23㎡）を使って、大きく体を動かす活動も行っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	4			基準配置数に加え、より充実した療育が行えるよう加配職員を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4			利用されているお子さんがわかりやすいよう空間の構造化や視覚表示など行っています。また、常により使いやすく療育の効果が上がるよう改善していきます。空間のバリアフリーについては、車いすでのご利用も可能なものとなっています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			毎月計画を立てています。それを基に日々の振り返りや会議で業務・環境・支援の改善に向け努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			年1回、保護者向けの評価表をまとめています。率直な意見を参考に支援や活動に取り入れています。貴重な意見を活かしていけるようこれからも全職員で検討し努めてまいります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			評価表の結果を受け、職員会議で話し合い具体的に改善していくよう努めています。また、その内容はホームページで公開しています。ご意見いただいた保護者の皆さまには貴重なご意見に感謝しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3		第三者による外部評価の取り組みは実施していませんが、療育内容等については、法人アドバイザーの大学教授の指導助言を頂き、日々の療育の改善につなげています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			各種研修には積極的に参加するようにしています。研修参加後、他職員への伝達研修を行い、研修で得た知識を全職員で共有し支援の向上に努めています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1		利用開始時とモニタリングごとに保護者と面談を行い、ご家族のニーズを伺い作成しています。
適切な支援の提供	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0	3	1	必要に応じて使用しています。更なるツールの活用に向けて検討していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			担当者が立案し、会議の場や日々の打ち合わせで共有し、全職員で確認・修正して活動に活かしています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			一人につき、月一回の利用となります。月ごとに、創作・外出・調理等、内容を変更しており、過去のプログラムも確認し、重複せず様々な体験ができるよう配慮しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			月曜日は宿題に取り組む時間を取っています。宿題が終わってから設定活動を行っています。土曜については、お一人月1日のみの利用となっていますので、毎回趣向を凝らした興味の持って楽しみながら学べるよう設定しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3		1	活動内容は、集団活動を主体に計画しています。個別対応が必要な子には、職員が一対一対応を取り、支援できるようにしています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			支援開始前に毎日職員間で打ち合わせをし、支援内容や活動の調整などを行っています。また、その日の子どもの様子に合わせて職員間で相談し、随時活動内容の変更等も行っています。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
適切な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			活動終了後には、毎日振り返りの打ち合わせを行っています。その際、引継ぎ日誌も活用して、参加できない職員とも情報の共有をしています。パート職員も可能な限り打ち合わせに参加しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			振り返りで出たことを引継ぎ日誌に記載し、それを支援記録に転記しています。支援計画作成の時には支援記録も参考にしています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			半年ごとにモニタリングを行い、職員間で検討して支援計画を作成しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	4			集団活動は、「創作活動」「調理活動」「外出活動」を基本に組み立てています。学年や興味・理解に合わせてながら、様々な経験ができるように支援しています。できた・楽しかったを大切に配慮しています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			児童発達支援管理責任者中心に対応しています。その際、必要な情報が盛り込まれた資料作成は、職員間で相談して行っています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3		1	保護者さんとお話の時間や連絡帳アプリ、電話等で学校等の様子や情報を伺うようにしています。学校他への送迎は行っていませんので、送迎時等の連絡調整は特に行っていません。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				今後必要な子どもを受け入れる場合にはしっかりと連携を取っていきたいと思います。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4			基本的に当事業所の児童発達支援を利用されていたお子さんが中心に利用していますので、情報の共有はスムーズに行えています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				小学生までを対象としていますので、該当するお子さんはいません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3		1	法人の契約する大学教授、作業療法士（OT）を招いて専門的な助言をもらい、支援に活かしています。児童発達支援センター（笠岡学園・倉敷学園）を見学実習し、具体的な方法を学び取り入れています。他にも、職員個々が研修したことを会議で報告してもらい、知識を拡げています。
	26	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3		1	自立支援協議会子ども部会が開く2か月に一度の会には、児童発達支援管理責任者が参加しています。毎回興味深い内容で、職員全体に伝え共有しています。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			送迎時のお話や電話でのやりとり、連絡帳、SNSアプリなどを使って、きめ細かく子どもの状況が把握できるように努めています。また、こちらでの様子も時間を取って伝えるようにしています。保護者の方の子育て不安については、その場でお答えできるようにしています。また、即答が難しい場合には、一度時間をいただいて、専門機関の助言等を集め、お答えできるよう努めています。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4			ペアレントトレーニングは事業所の規模からいって取り組むのが難しい状況です。家庭内での養育の悩みや育ちの不安については、丁寧に聞き取りを行い、専門家の助言を受けながらお答えできるように努めています。定期的に保護者対象の茶話会は行っています。保護者同士が悩みを打ち明けたり、励ましあったりするよい場となっています。
29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			児童発達支援管理者を中心に説明しています。支援計画は、保護者の意見を取り入れながら作成するようにしています。	

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	30 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			保護者の悩みなどについて、こちらからも声を掛けさせていただくこともあります。必要に応じて個別面談の機会を設けています。
	31 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			保護者の方を対象にした茶話会を定期的に行っています。保護者同士が悩みを打ち明けたり、励ましあったりする良い場となっています。ももっこまつりでは、兄弟児や卒園児も一緒になって盛り上がっていました。
	32 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			困りごとを感じている保護者にはこちらから声を掛けさせてもらっています。また、必要ならできるだけ早急に個別面談の機会を設けて対応しています。その場でお答えが難しい相談については職員間で協議しお伝えするようにしています。また、家族へ伝えた内容について職員間で共有しています。苦情があった場合には、法人の苦情解決の規定に則り、適切に対応します。
	33 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			法人として定期的に会報を、利用されている保護者へ配布しています。また、事業所のある地域の一般家庭へは新聞折り込みで配布しています。他に、ホームページやSNSも使い、広く広報しています。療育内容や連絡事項については、保護者に連絡帳アプリで様子をお伝えするなどしています。
	34 個人情報に十分注意しているか	3	1		法人として、個人情報保護の規定を設け、順守しています。保護者には、同意書をいただき、それに基づいて適切に運用しています。
	35 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			必要に応じて視覚支援ツールを使用しています。児童との関わり方や保護者への伝達したこと等、職員間で共有しています。
	36 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4			事業所が行っているももっこまつりには、卒園児や保護者の知り合いの方なども参加され盛り上がりました。地域の方への誘いはできておらず課題です。
非常時等の対応	37 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1		ガイドラインに沿って、各種マニュアルを策定しています。保護者の方がいつでも閲覧できるように設置しています。保護者・職員への周知については、更に機会を設けて行っています。
	38 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			年間計画に沿って、計画的に実施しています。
	39 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			法人全体で年3回、虐待防止研修を行っています。研修で得た事を職員間で深め共有できるように、事業所会議の場でも確認しています。
	40 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			契約時に説明しています。また、保護者がいつでも閲覧できるように、法人の規定等を設置しています。
	41 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			保護者より医師からの指示情報を得て、対応をしています。アナフィラキシーショック状態で使用する「エピペン」の使用法は全職員が周知しています。
	42 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			ヒヤリハットの事例が出た場合、書面で全職員が確認し、可能な限り早く改善できるように職員間で相談しています。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 6年 3月 5日

事業所名 療育センターももっこ

保護者等数（児童数） 30 回収数 20 割合 67%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17				正直なところ、事業所内の様子やその日子どもが何人に対して職員が何人いてくださっているのか等分からない部分は多いです。ですが、それで子どもが何か言っていてとか、何かあって不安になっているなどということはありません。（環境面、体制面）	貴重なご意見ありがとうございます。事業所の様子をお伝える機会をもてていなかったようです。申し訳ございませんでした。集団活動・遊びの空間をそれぞれ用意しています。また、施設内の共有ホール（85.23㎡）を使って、大きく体を動かす活動も行っています。お子さんが元気に楽しく活動している様子を含めて、見ていただける機会を作っていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18				正直なところ、事業所内の様子やその日子どもが何人に対して職員が何人いてくださっているのか等分からない部分は多いです。ですが、それで子どもが何か言っていてとか、何かあって不安になっているなどということはありません。（環境面、体制面）	貴重なご意見ありがとうございます。基準配置数に加え、より充実した療育が行えるよう加配職員を配置しています。玄関にその日の配置職員の笑顔の顔写真を掲示しています。説明が足りておらず申し訳ございませんでした。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16				正直なところ、事業所内の様子やその日子どもが何人に対して職員が何人いてくださっているのか等分からない部分は多いです。ですが、それで子どもが何か言っていてとか、何かあって不安になっているなどということはありません。（環境面、体制面）	貴重なご意見ありがとうございます。利用されているお子さんがわかりやすいよう空間の構造化や視覚表示など行っています。また、常により使いやすく療育の効果が上がるよう改善していきます。空間のバリアフリーについては、車いすでのご利用も可能なものとなっております。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	19	1				利用されているお子さんは、児童発達支援からの持ちあがりを中心となっています。長くお子さんの様子を把握したものを参考に、保護者からの聞き取り等も併せて計画を作成しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	20				毎月違う内容の活動なので、子どもも楽しんで行っています。	ご意見ありがとうございます。楽しく活動していただけているようで良かったです。利用は一人につき、月一回の利用となります。月ごとに、創作・外出・調理等、内容を変更しており、過去のプログラムも確認し、重複せず様々な体験ができるよう配慮しています。
保護者へ	6 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20				支援計画でしっかり説明していただいています。	毎回、保護者の方のお話の時間を取らせてもらい、支援の内容について、ご説明しています。利用児負担については、毎月請求書等をお渡しするときにご説明しています。
	7 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20					保護者の方の日々の子育ての悩みや分からないことについて、できる限りお伝えできるよう努めています。その場でお答えが難しい相談については職員間で協議したり、専門の人に確認する等してお答えするようにしています。また、保護者へ伝えた内容については職員間で共有しています。保護者の方に気になることがあるようでしたら、できるだけ早急に個別面談の機会を設け対応しています。
	8 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	1			いつも意見やアドバイスをいただいとでも助かっています。自分だけでは「これで大丈夫かな？」とかもありますが、いつも励まされて「これで良かったんだ」と思っています。	半年に一度、保護者に計画説明をしています。また、お子さんの活動の様子をこっそり見ていただいたりもしています。保護者の悩みなどについて、こちらからも声を掛けさせていただくこともあります。また、ご要望があれば、その都度懇談の機会を設けています。
	9 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	1			なかなか参加できませんが、開催されています。	放課後デイ利用の方のみを対象とした集まりは開けていません。児童発達支援の保護者と合わせた会は行っています。これからも皆さんがほっとしたり、ほんの少し元気になれるよう茶話会等の場を工夫し設けていきたいと思っております。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
の 説 明 等	10 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	1		2	特に苦情はないので・・・	お子さんや保護者の方からの相談や申し入れがあった場合、職員間で検討し、可能な限り次回利用時までには対応できるように努めています。大人にとっては小さなことに思えても、お子さんにとっては大切なこともあると思います。しっかりと寄り添い対応していきたいと思えます。 苦情があった場合には、より迅速に対応できるよう、苦情の窓口でしっかりと対応させていただきます。さらに法人の苦情解決の規定に則り、適切に対応していきます。
	11 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20				毎回話す時間があるので、伝えやすいです。	お子さんには必要に応じて視覚支援ツールを使用しています。 保護者の方とは、毎回お話をさせていただいています。直接のお話だけではなく、携帯アプリでのやりとりや電話でも情報のやりとりをしています。他に手段として必要であれば、その都度取り入れていきたいと思えます。
	12 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17			3	連絡体制は整っていると思えます。	法人として定期的に会報を、利用されている保護者へ配布しています。 自己評価結果については法人のホームページに掲載していますので、ご確認くださいだけだと思います。
	13 個人情報に十分注意しているか	20					法人として、個人情報保護の規定を設け、順守しています。保護者には、契約時に同意書をいただき、それに基づいて適切に運用しています。
非 常 時 等 の 対 応	14 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20			2		「児童発達支援ガイドライン」に沿って、各種マニュアルを策定しています。保護者の方がいつでも閲覧できるように事務所に設置しています。ただし、マニュアル等の保護者への周知については、不十分であったようです。今後、お伝えする機会を持っていきます。 訓練は計画的に行っています。
	15 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16			4		年間計画に沿って、計画的に実施しています。結果は玄関に掲示していますが、ご案内が十分でなかったようです。大切なことなので、お伝えする機会を持っていきたいと思えます。
満 足 度	16 子どもは通所を楽しみにしているか	19	1			親子の気持ちとしては、月1回でなくもう少し回数を増やしてもらえたら・・・と思うぐらい楽しく行かせてもらっています！！ 今は月一回の利用ですが、楽しみに 行っています。 ワンパターンではなく、様々な活動を用意して下さったり、外へ出かけることもあって楽しみにしています。	たくさんのお褒めのご意見、ありがとうございます。 みなさんの言葉を励みにこれからも職員一同、微力ながらお力になれるよう努めてまいります。
	17 事業所の支援に満足しているか	20				とても満足しています。	ご意見ありがとうございます。保護者の方の悩みや不安な気持ちを少しでも和らげることができればと思っています。 一番は、お子さんが元気に楽しく過ごせることだと思っています。保護者の皆さん、お子さんの成長を分かち合い、一緒に子育てを楽しんでいきましょうね。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。